

【一】 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

食事にかんしてまったく **1** キヨウミ がなかった。たぶん、家を出てひとり **2** 外らしをするまで、黙っていれば食事が用意されていたからだろう。若き日の私にとつて食事とは「だれかが作り、勝手に出てくるもの」だった。空腹を覚えることはないが、いつもいつも食べたいものばかりが出てくるわけではない。だからひとりぐらしをはじめたときは、うれしくてしかたなかった。「好きなときに好きなものを食べる」くらしは (A) だった。いっさい料理ができなかったので、ファストフードや居酒屋で友だちとごはんを食べたり、ときに菓子ですませたり、食べなかったりした。そんなことがたのしかった。

しかし料理を覚えると、ファストフードを続けて食べたり、まして食事どきに菓子ですませるといふことができなくなってくる。(B) というか、決まった時間に三度の食事をちゃんとする、実家で身についた食事に戻った。二十代の半ばだ。

でも、こだわりがまったくなかった。食事を作るのは、覚えて了のしいからに過ぎず、好きなものしか作らなかった。調味料や材料を買うのも、品物を見るより値段を先に見て買っていた。もちろん経済的 **3** ヨウウ がなかったからだ。こだわりも知識もなかったという理由もある。ひとつこだわりがあったとすれば、虫のいそうな野菜は買わない、ということだ。だから葉に虫食いあとがある野菜は、せつたいに買わなかった。つまり、有機野菜、無農薬野菜は買わない、ということである。同世代の友だちと私たちは「虫がいるくらいなら農薬を選ぶよね。」と言いつついたほどだ。

外食も、おいしい店にいきたいという気持ちがありなく、飲食店にくわしい編集の方々が、おいしいことで評判の店に連れていってくれても、そのおいしさを堪能 たんのう しようとしなかった。編集者ではなく、同世代の男女友だちがそのような店に連れていってくれると、やはり料理を味わうより先に「この子はもてたくて飲食店にくわしくなったのだろうか」と邪推していた。(C) ってこういうことをいうのだろうなあ。ごちそうしてくれたみなさんに今更ながら申し訳なく思う。

この料理、なんだかほかと違っておいしい、と思うようになるのと、まずいものよりおいしいものを食べたい、と思うようになるのと、野菜や魚には旬があるのか、と実感するようになるのと、なんかもっといろんな料理を作ってみたい、と思うようになるのが、私はほぼ同時だった。三十代半ばにさしかかるころだ。

若い時分、どうして中年女性の多くは、あんなにも食べることに **4** 執着するのだろうかと思っていた。そして三十代の半ばに近づいて、私もようやく食べることに執着するようになったのである。なってみれば、なぜでもない、ただ、おいしいものが食べたい。それだけのこと。

それでもまあ、執着の大小があるとするなら、私は小だろう。 **5** 外んだ料理がまずくても食べるし、連れていってもらった店がおいしくなくても、さほど気にしない。接客のまずい店よりはよほどいいと思う。ファストフードもときどき猛烈に食べたくなる。

食に関することで、年齢を重ねてもっとも変わったのは、自炊だ。仕事で各地にいたり、取材でいろんな作り手の人の話を聞いたりしているうちに、もの作りにたいする考えがものすごく変わった。いいものはかんたんには作れないし、手がこめばこむほど希少価値化する。それは食べるものでも触れるものでも見るものでも、なんでもおなじようである。

そう知ってから調味料に意識を向けると、いや、なんとたくさんの種類があるのか。塩でもしょう油でも砂糖でも、もう、なんでも。値段で選ぶのをやめて、好きなものを買うようになった。世に出まわるすべてを試すのは不可能なので、入手しやすいものなから、「これ」と決めたり、料理人のおすすめのものに切り替えたりした。値段の高さにはなるほど理由があるし、「いいもの」がよしとされる理由もちゃんとある。

食材はスーパーマーケットではなく、個人商店で買うようになった。魚はお魚屋さん、肉はお肉屋さん、野菜は八百屋さんで買ったほうが、グラム数や個数が選べるし、何が旬かすぐにわかる。

自分の変化でいちばんびっくりしたのは、有機野菜を買うようになったこと。「虫より農薬」と平気で言っていた私が、である。 **D** 虫なんて今はちっともこわくない。それよりも、不自然に甘い野菜や、季節外れの野菜のほうが、なんだかこわい。

とはいえ、これら、やっぱり自炊のこだわり大中小にしたら、こちらは中程度だろうか。スーパーにいかなくなったのは、混雑とマニュアル対応に辟易 へんえき したからだ。もしかして、この大きな変化の理由は、年齢による食意地ばかりでもなくて、ともに食事をする家族がいるということかもしれない。ひとりだったら私はたぶん、そんなに食事にこだわらない。少しでも新鮮なもの、とか、少しでもおいしいもの、体にいいもの、などと思ったりしない。ほかの人も食べるから、気を遣うのである。

と、自分以外の人を気にかけるようになったのも、ここ最近なんじやないかなあ。(角田光代「わたしの容れもの」より)

(注) ○希少価値⇨数が少ないことから生じる価値。 ○旬⇨最も素晴らしい頃。

○有機野菜⇨化学肥料を使わないで育てられた野菜。 ○堪能⇨満足。 ○辟易⇨うんざり。

問1 線1~5のカタカナは漢字に、漢字は現代かなづかいのひらがなにしない。

問2 空欄Bに最も適切な言葉は何か。次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 現実直視、イ 原点回帰、ウ 元氣百倍、エ 言行一致、

問3 空欄Cに最も適切な言葉を、次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 豚に真珠、イ 取らぬたぬきの皮算用、ウ 犬も歩けば棒にあたる、エ 二兎を追うものは一兎をも得ず、

問4 空欄Aに最も適切な二文字の言葉を、本文中から抜き出して答えなさい。

問5 二重線Dの意味として最も適切なものを、次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 慣れてきた、イ 本当にこわいものが分かった、ウ 年齢とともに鈍くなった、エ 手間がかかることが楽しくなった、

問6 本文の主旨として、最も適切なものを次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 食事に関する考え方は年齢とともに変化していくものである、

イ 食事に関する考え方は気遣いのありかたによって変化していくものである、

ウ 食事に関する考え方は調理の技術にもなって変化していくものである、

エ 食事に関する考え方は経済力の推移に沿って変化していくものである、

【二】 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

ハンバーグとカレーライス。小4〜中3を1 **タイシヨウ**とした2 **チヨウサ**によると、好きな夕食の「二強」はこのところ安定している。A **舌が肥**える前だから、はつきりした味を受けるのだろうか。むろん大人にも人気のメニューである。

四十年ほど前、美食の国フランスで「(A) **B**」覚を自覚めさせる授業」を始めたジャック・ピユイゼ氏によれば、(B) **B**」覚が大人びるのは十歳ごろから。3 **ヨウジ**期は、甘くて軟らかいものを欲しがる。体に必要で、快く受け入れられるものを識別する新生児の舌を、子どもは4 **継**いでいるそうだ。

「イクメン」には遠かった当方、赤ちゃんの好物など見当もつかない。(C) **C**」が、世には、生まれた直後に何を食べているのか判然としな生物が少なくないらしい。

孵化して間もないウナギが、主にプランクトンの死骸からなるマリンスノー(海の雪)で育つことを日本の研究者が突き止めた。この魚、なじみ深い割にはなぞが多く、産卵地がマリアナ沖と判明したのも最近。幼き日の食性は不明だった。

ニホンウナギは絶滅が危惧されるまでに5 **へ**り、卵から育てる工夫が、急がれる。その難所である幼生の好物が分かれば、完全養殖がまた近づく。それは、世界のウナギの七割を食べる日本人の責任でもあろう。

甘辛くて軟らかく、骨がないかば焼きは、子どもの口にも合う。だが品薄の昨今、子連れでうな井となれば散財である。世界に誇るべき味を末代につなぐため、卵から成魚、そして井までの(D) **D**」。

(朝日新聞「天声人語」より)

(注) ○イクメン⇨子育てに積極的な男性。 ○当方⇨この文の作者。 ○新生児⇨生まれて間もない子ども。

○孵化⇨卵からかえる。 ○危惧⇨心配。 ○幼生⇨卵からかえったばかりの姿。 ○末代⇨後の世の中。

問1 線1と5のカタカナは漢字に、漢字は現代かなづかいのひらがなにしなさい。

問2 二重線Aの意味として最も適切なものを、次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 育ちざかり、イ 食べすぎ、ウ 話し上手、エ 味がわかる、

問3 空欄Cに最も適切な言葉は何か。最も適切なものを、次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 言いわけめく、イ 似た例だ、ウ 不思議だ、エ 信じられない、

問4 空欄Bに最も適切な一文字の言葉を、本文中から抜き出して答えなさい。

空欄Dに最も適切な言葉は何か。最も適切なものを、次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア なぞは深まるばかりだ、イ 責任はとれそうにない、ウ 子どもの夢は続く、エ 道をしっかりと整えたい、

問6 本文の主旨として、最も適切なものを次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア ウナギの秘密に迫ることで食料危機は乗り越えられるかもしれない、
イ いまさら子育てに消極的であったことを反省してしまう、
ウ 幼い頃からはつきりした味になってしまうと感性が豊かにならない、
エ 誰もが求める伝統の食文化をいつまでも伝えていきたい、

【三】 次の——線部分の漢字を現代かなづかいのひらがなにしなさい。

1 著名な演奏家。 2 潤いのある表現。 3 冬休みに帰省する。

4 個性を尊重する。 5 解決に努める。

【四】 次の——線部分のカタカナを漢字にしなさい。

1 荷物をアズける。 2 忘れ物をドドける。 3 山はテンコウが変わりやすい。

4 セイセキが良くなった。 5 係りの人のシジに従う。

1 次の英文を読んで後の質問に答えなさい。

Koji is a third year student of Higashi Junior High School. Koji's sister, Kumi, goes to Sakura Senior High School. One Sunday afternoon Koji's family are talking (あ) a trip.

Kumi : What is the most *memorable trip you have ever had , Mother?

Mother : Let me see, it was Okinawa. Your father and I went there before you (1) born. I can't forget the beautiful beach. The food was also very nice.

Koji : How about you, Father?

Father : The most (2) trip? It was my trip to Hokkaido. When I was a university student, I went there alone. I cycled around Hokkaido (い) about one month. Sometimes I had a hard time but I (ア meet) a lot of people there and they (イ help) me. Last year I wrote a letter (う) one of them and he (ウ send) me a picture. Didn't you see that?

Koji : Yes. I did. I want to travel alone someday, too.

Kumi : These days I dream of going to Australia. I want to swim in the beautiful blue ocean. I also want to see koalas and hold them (え) my arms. Of course my (エ big) goal is to study English.

Koji : I want to go to *Vienna. (1) I like classical music and I want to visit *Mozart's hometown. In my future, I want to be a professional saxophone player.

Mother : (2) I think it is very good to go abroad and study. Both of you have to read many books about the country (3) you want to visit.

Father : (3) That's right. And before you go to the foreign countries, you also need to study about your own country—Japanese history, culture *and so on. I think (4) it more important.

*memorable 記憶すべき、Vienna オーストリアの首都ウィーン、Mozart モーツァルト、～and so on ～など

問1 (あ) ～ (え) にふさわしい語を右より選びなさい。 to, about, in, for, by

問2 (ア) ～ (エ) をそれぞれふさわしい形に直しなさい。

問3 (1) ～ (3) にふさわしいものをそれぞれ下記から一つ選び記号で答えなさい。

(1)	{ ア are, イ was, ウ were }	(2)	{ ア excite, イ exciting, ウ excited }
(3)	{ ア who, イ which, ウ whose }		

問4 下線部 (1) と (2) を日本語に直しなさい。

問5 下線部 (3) that の具体的な内容を下記より選び記号で答えなさい。

- ア 二人とも行きたい国についてしっかり学ぶこと。 イ 二人とも行きたい国をたくさん見つけること。
 ウ 二人とも行きたい国についての本をたくさん読むこと。 エ 二人とも行きたい国の言語を習得すること。

問6 下線部 (4) の it は何を指していますか。日本語で書きなさい。

問7 次のア～キの日本語全部が、本文の内容と一致するものを3つ選び記号で答えなさい。

- ア ある日曜の午後、コウジの家族は旅について話をした。
 イ 母はコウジとクミと行った沖縄が一番記憶に残る旅だと言った。
 ウ 父は高校生の頃に北海道でヒッチハイクをしたのが最良の思い出だと語った。
 エ コウジはいつか一人で北海道に行きたいと思っている。
 オ クミがオーストラリアに行きたい最大の理由は、コアラと触れ合うことだ。
 カ コウジは将来プロのサクソ奏者になりたいと思っている。
 キ 父は去年、昔北海道でお世話になった人に手紙を書いたら、その人から写真が送られてきた。

問8 [A] ア～エの下線部の発音が、他と異なるものを1つずつ選び記号で答えなさい。

- | | | | |
|---------------|---------|-------------|---------|
| 1 ア books | イ arms | ウ letters | エ days |
| 2 ア school | イ food | ウ afternoon | エ good |
| 3 ア third | イ these | ウ month | エ think |
| 4 ア ocean | イ wrote | ウ town | エ know |

[B] 次の語の最も強く発音する箇所を記号で答えなさい。

- | | | | |
|------------------|---------------|------------|---------------|
| 1 u-ni-ver-si-ty | 2 Aus-tral-ia | 3 coun-try | 4 clas-si-cal |
| ア イ ウ エ オ | ア イ ウ | ア イ | ア イ ウ |

平成25年度 武蔵野音楽大学附属高等学校入学試験 [英語] 問題 (その2)

2 次の1～5に対する答えとしてふさわしいものを、それぞれア～エの中から選び記号で答えなさい。

- 1 Can I use your pencil?
ア Yes, I will. イ No, thank you. ウ Yes, of course. エ Yes, I can.
- 2 How was the concert?
ア With my parents. イ It was a lot of fun. ウ It was cloudy. エ That sounds good.
- 3 Do you want some tea?
ア Yes, please. イ Here you are. ウ I'm sorry. エ See you later.
- 4 What time will the play start?
ア On December 24. イ At Memorial Hall. ウ On Thursday. エ At 6:30 p.m.
- 5 Why was Tom late for school today?
ア He always gets up earliest in his family. イ He will study with his friends after school.
ウ He was absent from school because he had a cold. エ He overslept and couldn't catch the bus.

3 次の空所にふさわしい語を書きなさい。

- 1 来年、私は16歳になります。 (数字は、英語で書きます)
I will () () years old next year.
- 2 この人形は私の祖母によって作られました。
This doll was () () my grandmother.
- 3 私たちは試合を見るために、野球場へ行きました。
We went to the ball park () () the game.
- 4 私たちはここでは日本語を話してはいけません。
We () () speak Japanese here.
- 5 私にはニューヨークに住んでいる友達があります。
I have a friend () () in New York.

4 次の () 内の語を適切な形に直しなさい。

- 1 My brother is (study) mathematics in college now.
- 2 I have (hear) about you from my teacher.
- 3 February is the (short) month in a year.
- 4 John can speak Japanese (well) than Nick.
- 5 (Learn) foreign languages is very important for young people.

5 日本語の意味になるように { } 内の語 (句) を並べ替えなさい。

- 1 父は今晚8時ごろ帰宅します。 ((注) 書き出しも全て小文字で示しています。)
{ home, my, come, around eight, will, father } this evening.
- 2 私は駅から学校までバスに乗りました。
{ I, the bus, from, to, took, the station, the school } .
- 3 彼はすでに宿題を終えています。
{ has, his, already, he, finished, homework } .
- 4 寒すぎてベッドから起きられません。
{ to, too, get, it, is, out of, cold, bed } .
- 5 ステージの上で踊っている男の子を知っていますか。
{ the boy, on, do, know, dancing, you, the stage } ?

推薦 鍵盤楽器専攻

問題1 : D dur 二長調 6/8拍子

Musical notation for Question 1, Part 1. It consists of two staves of music in D major (two sharps) and 6/8 time. The first staff contains the first four measures, and the second staff contains the remaining four measures. The melody features eighth and sixteenth notes, with some rests and a final fermata.

問題2 : g moll 卜短調 4/4拍子

Musical notation for Question 2, Part 1. It consists of two staves of music in G minor (two flats) and 4/4 time. The first staff contains the first four measures, and the second staff contains the remaining four measures. The melody includes eighth notes, quarter notes, and a triplet in the final measure of the second staff.

推薦 声・管・打・弦楽器専攻

問題1 : C dur 〃長調 4/4拍子

Musical notation for Question 1, Part 2. It consists of two staves of music in C major (no sharps or flats) and 4/4 time. The first staff contains the first four measures, and the second staff contains the remaining four measures. The melody is primarily composed of quarter and eighth notes with some rests.

問題2 : a moll イ短調 6/8拍子

Musical notation for Question 2, Part 2. It consists of two staves of music in A minor (no sharps or flats) and 6/8 time. The first staff contains the first four measures, and the second staff contains the remaining four measures. The melody features eighth and sixteenth notes, with some rests and a final fermata.

一般 鍵盤楽器専攻

問題1 : D dur 二長調 4/4拍子

Musical notation for Question 1, Part 1. It consists of two staves of music in D major, 2/2 time. The first staff contains the first four measures, and the second staff contains the next four measures. A triplet of eighth notes is marked with a '3' in the second measure of the second staff.

問題2 : g moll ト短調 6/8拍子

Musical notation for Question 2. It consists of two staves of music in G minor, 6/8 time. The first staff contains the first four measures, and the second staff contains the next four measures.

一般 声・管・打・弦楽器専攻

問題1 : C dur ハ長調 6/8拍子

Musical notation for Question 1, Part 2. It consists of two staves of music in C major, 6/8 time. The first staff contains the first four measures, and the second staff contains the next four measures.

問題2 : d moll 二短調 4/4拍子

Musical notation for Question 2, Part 2. It consists of two staves of music in D minor, 4/4 time. The first staff contains the first four measures, and the second staff contains the next four measures. A triplet of eighth notes is marked with a '3' in the third measure of the second staff.

得点

受験番号

平成二十五年 度

武蔵野音楽大学附属高等学校入学試験

〔国語〕 解答例

〔二〕 問 1

興味

暮

余裕

しゅうちやく

頼

問 2

ア

問 4

新鮮

イ

問 6

イ

〔二〕 問 1

対象

調査

幼児

つ

減

問 2

ア

問 4

味

エ

問 6

エ

〔三〕 問 1

ちよめい

うるお

きせい

4
そんちよう

5
つと

〔四〕 問 1

1
預

2
届

3
天候

4
成績

5
指示

受験番号	
------	--

1	問1	(あ)	about	(い)	for	(う)	to	(え)	in									
	問2	(ア)	met	(イ)	helped	(ウ)	sent	(エ)	biggest									
	問3	①	ウ	②	イ	③	イ											
	問4	(1)	私はクラシック音楽が好きで、モーツァルトの故郷を訪れたいです。															
		(2)	私は、外国に行って勉強することはとてもよいことだと思います。															
	問5		ウ															
	問6	外国へ行く前に、自国について、(たとえば)日本の歴史や文化などを勉強すること。																
	問7		ア	カ	キ													
問8	[A]	1	ア	2	エ	3	イ	4	ウ	[B]	1	ウ	2	イ	3	ア	4	ア

2	1	ウ	2	イ	3	ア	4	エ	5	エ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

3	1	be	sixteen	2	made	by	3	to	see
	4	must	not	5	who	lives			

4	1	studying	2	heard	3	shortest	4	better	5	Learning /To learn
---	---	----------	---	-------	---	----------	---	--------	---	--------------------

5	1	{ My father will come home around eight } this evening.
	2	{ I took the bus from the station to the school }.
	3	{ He has already finished his homework }.
	4	{ It is too cold to get out of bed }.
	5	{ Do you know the boy dancing on the stage } ?